

留学報告書

カナダ・ブリティッシュ・コロンビア大学

学部学科・研究科専攻	建築都市学部土木工学科		留学時の学年	2年
留 学 先	国	カナダ	大学/機関	ブリティッシュ・コロンビア大学
期 間	2025年2月23日～2025年3月24日			
	短期		計1ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数／科目名（受講科目・複数可）

- ・授業時間数：2
- ・科 目 名：Aspire Intensive Integrated Skills, Aspire Intensive Projects

時 間	月	火	水	木	金	土	日
9時～12時30分	○	○	○	○	○	Free	Free
13時30分～15時45分	○	○	○	○	Free	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

（クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）

クラスの人数は20人ほどで、全員日本国籍でした。担当の先生は午前、午後ともカナダ人の女性の方でした。授業では、学習した文法等を活用し、クラス内でグループに分かれてディスカッションを行ったり、テーマに沿ったパワーポイント等をグループで作成して、プレゼンテーションを行ったりしました。特に指定された教科書はなく、先生が毎回の授業で配るプリントを使用して授業を進めていました。日本語を学んでいる学生との交流会もあり、現地の友達も作ることができました。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

大学内の学生にインタビューを行ったり、博物館を訪れたりすることもありました。他にも、グランビルアイランド内の商業施設を訪れて店員にインタビューを行い、その後は自由行動だったので、観光もできました。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

キャンパス内のカフェテリアをよく利用しました。

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1部屋 1人で使用

様子：上の階がホストファミリーの生活スペースで、下の階を私とルームメイトの2人で使用していました。バスルームとキッチンそれぞれの階に備えられていましたが、洗濯機は上の階にのみあり、週に1回ほどのペースで洗濯をしていました。また、2歳と3歳の子供たちがいたので、帰宅後に一緒に遊ぶこともありました。食事について、朝食は、揃えてもらった食材を使って自分たちで用意しましたが、夕食はホストファミリーと一緒に食べるので、その際にたくさんコミュニケーションを取ることができました。昼食は、夕飯の余った分を持っていくか、大学内のカフェテリアで調達していました。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- **楽しかったこと**：放課後はクラスメイトと買い物や映画鑑賞、スケートやサンセットビーチ等に行き、週末にはルームメイトと泊まりがけで遠出をしたり、アイスホッケーの試合を観戦したりしました。タクシーを利用すると運転手からたくさん話しかけてもらえるので、英会話の良い練習になりました。
- **苦労したこと**：飲食店でオーダーが難しかったです。上手く伝わらず、注文していないものを提供されたこともありました。また、チップの文化に慣れていなかったため、必要な場面、金額の相場、渡し方なども戸惑いました。

● [7] 留学の成果について教えてください

- 1) **語学力の向上**：この一か月の留学では、語学力が大きく向上したわけではないが、語学に向き合う良いきっかけになりました。
- 2) **専門知識の向上**：専門知識の向上はあまり感じられないが、新しい環境に順応する力や、思い通りにいかない中での工夫や対応力など、実践的知識や人間力は鍛えられたように感じます。
- 3) **自己成長など**：日常会話表現を実際に肌で感じ、価値観や生活スタイルの違いを体感したことで、知見が広がりました。自分の当たり前が、当たり前ではないと実感できたことは非常に大きな気づきになったと思います。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

自分の気持ち次第で濃い経験になります。目的をはっきりとさせ、早めに情報収集を行っておくと良いと思います！

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額（当時の日本円）
渡航費（旅行会社に支払った経費）	95 万
授業料以外の諸経費（教材費・課外活動・保険料等）	3 万
私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）	10 万
現地からの奨学金がある場合	なし
お土産代や個人的な買い物	25 万
その他（ ）	
留学に関する費用の総額	133 万

